



訂補

永德商賈集

童子必讀

萬世重寶

元命



永徳商賣往來



江戸年中行貫

○正月

元日

一日の町

二日

三日

上野大所

上野大所

上野大所

上野大所

上野大所

商賣往來
 文徳商賣往來
 永徳商賣往來
 江戸年中行貫
 元日
 一日の町
 二日
 三日
 上野大所

江戸文庫

ぐく流て大糸
天のどうおの酒
と法人ふあふ

金更子判官実方武

五日
依系二社法系

本金信忠実信實

六日
年一七の流義

上根中官板原次郎

七日
七二二の事候

實名はらゝ実目か老元

八日
そしつがやまの

佛と云々神も相違道

十日
約里大の林の虎
の海へびまを

判官大実家世雅敷

十一日
町中世に花田

櫻橋里指の松百葉

十二日
年秋けのり月
船とふかける

本妻人豆山直直

十三日
小豆がゆのふ

菊も葉来集得如麻

十四日
雨くあままのり

葉好世有以似松松

同日野湯
ち液系出い

十八日

後系も法苑二

味の上野大所

法苑系さん

廿四日

法苑系さん

廿五日

法苑系さん

法苑系さん

在之流金雲天合心

陽宗我貴佛蓮蓮

お上は後方

合執り

扶老之辨

秀光天呼

廿八日

雨不幼幼

初灯の日

戸やう

〇二月



船書御類

等未

此系

担系

雁抄

二日

炎上るの城後
毒の毒有公冬

八日 今日とまら

家たれむとまら

十日

湯治天林より

三味しとまら

十一日

秋遊縁とまら

十二日

幸川天林自持

此乃其種物廉物は之物

ちまの種物廉物は之物

考ゆ肩を修物廉物は之物

論其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

上丁の日

天林自持

初午の日

此乃其種物

彼岸の

此乃其種物

此乃其種物

此乃其種物

二月

朔日

此乃其種物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

此乃其種物廉物は之物

二日 上巳の節
齊州の南門

五日
...

八日
...

十日
...

十七日
...

十八日
...

十九日
...

二十日
...

四月

廢者痛遠九曜貫地

業猶柏者も廣業女毒

之撰撰怡好也乃其

用真其氣波安の端

百長地地珍其乃行

究難也沈海の付

伴腹者歎難慮難

備叙分扱括括日貫

較極柄頭精新組切

結目行隨其好和

朔日

徳川幕府

二日

九段千部

六日

目黒幕府

八日

徳川幕府

十二日

本幕府

十五日

瑜城金重酒鉄如服后

文政御書

時且信史有相如家

財冊加福瑞陣盤石肥

琥珀樽神水晶書自草

小徳川幕府中

お徳川幕府

十一日

おの幕府

高月幕府

甘方幕府

〇五月



高徳書櫃堆本秀金

香合前信利本如如お

本序金書本架現屋

文鎮徳石南本自福

中鏡中本沢難カモ書

五日 爐無事

六日 大倉林

七日 田力あり

十日 今日の中

十一日 榎林必つ

十五日

目黒屋は林

廿五日

揚子屋金巻

廿八日

白心屋は林

○中ふれま○雨

○六月

朔日

二日

三日

四日

五日

六日

七日

八日

九日

十日

坊 棟 精 根 根 吉 持 吉 柳 屋
 風 運 背 負 傳 之 禎 障 子
 藤 屋 集 帯 枕 折 脊 湯 桶 切
 空 舟 舟 食 行 舟 舟 舟 舟
 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟
 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

庖 丁 主 後 徒 老 燭 臺 切 燈
 挑 灯 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠
 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠 籠

同日 千石大橋より
十日小舟一夫王
十四日 無事なる事
十五日 山王河多乳
同日 出川糸の流
是れんさの神
り。是浦で祭
この初めを母
十六日 嘉祥
十八日 昭谷天素

為膏膏 又藥行も
幸松柳子 大魚細幸河
僊業 石斛 四須貝 母精
活其 草肉 桂 香 香 香
尚婦 養 養 養 連 二 種

七月
朔日 山王祭
四日 多事なる事
七日 七夜祭
十五日 山王祭
同日 出川糸の流
是れんさの神
り。是浦で祭
この初めを母
十六日 嘉祥
十八日 昭谷天素

白心 腰 香 以 面 香 香 香
桃仁 運 因 杏 仁 仙 雁 沈
檀 丁 子 人 冬 梳 黃 婿

十日 今んあん
 正方卒日
 多う校一言叙
 多ういし
 十三日 今んあん
 多う校一言叙
 師ひあのがり
 十五 中あつて
 目まきまき牛
 勝さうふち入百
 らんら大せがれ海
 目の回りの小つる糸
 多う校一言叙

情縁まの懸底ゆ煉
 染粉まの懸底ゆ煉
 以爲まの懸底ゆ煉
 之極まの懸底ゆ煉
 油魚まの懸底ゆ煉



十六日 今んあん
 多う校一言叙
 七ふや角力
 十八日 今んあん
 多う校一言叙
 九月 今んあん
 多う校一言叙
 ○八月

雲在まの懸底ゆ煉
 朝まの懸底ゆ煉
 魚まの懸底ゆ煉
 賊まの懸底ゆ煉
 牡筋まの懸底ゆ煉

初日八納の多

十五日各月

西八多賣丸

九日 鹿子天林

牛の染丸

廿五日 鹿子天林

初の日 鹿子天林

彼者まの日記

九月

九日 鹿子天林

美田市 鹿子天林

海門下 船隻 運送 海風

鯨魚 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

船隻 運送 船隻

三田春日祭

十日 小斎祭

十日 美林祭

十日 鹿子天林

神田林出立

同日牛の出立

の林祭の秋祭

張宿さえけ

十七日 鹿子天林

十九日 鹿子天林

○年 鹿子天林

鹿子天林

平生 運送 船隻

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

運送 船隻 運送

廿一日 小石川白山
 ○根津元げん系
 廿五日 大系天林系
 廿七日 八まんまろり
 ○十月
 上のまはり
 二日 上原おはん
 大所 志目河法會
 八日 今白の津と
 宗十夜
 十日 中ま天林系
 十一日 日蓮人宗
 ちのこまろり
 十六日 梅のまろり

秋能備成志多次高乃
 菊鞠茶湯淫流流藝大
 數面民藝藝今統藝長
 自依如業有余力初
 新可也者又今其藝將

廿日 ぬいまろり
 ○十月
 朔日 江戸全芝居
 八日 ぬいおの
 あのこまろり
 十五日 くるまろり
 ぬいおのこまろり
 廿二日 今日
 一向宗



茶後六小秋二夜淫流
 酒宴遊具成志不意
 今浪情紅板密如元泉
 水築山村本堂流樂
 色艶人後事流淫流

廿四日 大町
廿五日 北目
廿六日 結
廿七日 西の町
廿八日 西の町
廿九日 西の町
三十日 西の町

のいりあてすいび
こむる表波破滅之基元
惣も子毎欄者廉叔族
扱應天合容身可の集
和也大会る和探人
目録天のむ重色同来

十七日十八日
十九日
二十日
二十一日
二十二日
二十三日
二十四日
二十五日
二十六日
二十七日
二十八日
二十九日
三十日

人稀也七乃働家
後西若大板富子孫
業流人瑞お起信川相
業流人瑞お起信川相
業流人瑞お起信川相

東都書肆
江戶通油町東側
藤岡屋慶次郎板

4500